

2. [雲南市立病院の建設について]

加茂町会場（加茂文化ホール）

Q12：屋上あるいは近くにヘリポートを建設していただきたい。また、自身の体験から個室を作っていただきたい。東京都聖路加国際病院の先進的な例（院内の廊下でも治療が可能な設備を整えるなど）を取り入れるなどして設計を行っていただきたい。

A：現在のところ総額65億円の中にヘリポートは入っていないので検討させていただきたい。また、今年度は病院から300m離れたところにヘリポートの整備をしており、受け入れ態勢をととのえているところである。また、現在個室料は1,000円だが、県下では10,000円前後という状況。建設計画の中では25%を個室として考えている。すべて個室でもいいが、医療費の負担を抑えたいという利用者の要望もある。（病院事業副管理者）

A：ドクターヘリはオーバートリアージといって適用となるかどうか判断の難しい患者についても積極的に適用する方針で1年間運行してきた。雲南圏域は全体の1/3を占め県下トップの利用率である。これは現場からの搬送だけでなく病院間の搬送も含んでいる。検証作業を行っていく過程でその全部が県立中央病院へ搬送する必要がなく、一部は市立病院で対応できることが判明した。ヘリポートについては300m離れた多目的公園に整備されることもあり、そちらの方を活用していきたい。（市立病院院長）

Q（再質問）：300m離れたところにヘリポートを設置するとはいえ、その間の移動は車になる。積雪で時間がかかる場合もある。是非屋上ヘリポートを検討していただきたい。

A：今後検討していきたい。（市長）